

鬼に金棒！丸暗記術

螢雪ゼミナール瑞穂校 橋本承太郎

【理科・火をふく大地】

みなさん、こんにちは！ 中学1年生の内容から「火をふく大地」を今日は一緒に学んでいきましょう。入試や学年末テストも近づいている人もいます。真学塾GOLDコーナーで皆さんの点数が1点でもあがれば本当に嬉しいな…。それでは、テストによく出る内容を楽しく覚えていきたいと思えます。

「火」山岩と深「成」岩をまとめて火成岩と言います。火山岩と深成岩は3つずつあります。これは頭文字を横に呼んでこう

火山岩	流紋岩	安山岩	玄武岩
深成岩	花こう岩	閃緑岩	はんれい岩

やって覚えてください！ 深成岩から火山岩の順番でいきますよ。「**しんかんせんは、かりあげ**」です。新幹線も今時はモミアゲを刈り上げるのですね。そして便利なことに、色は白色から黒色に順に3つずつ並んでいます。また、縦に読むと「**Uカ**ちゃんが、**あせ**かいて、**ゲロ**はいた」と覚えることもできますよ。火山岩はマグマが地表付近で短い時間で冷え固まった火成岩です。深成岩は地下深いところで長い時間をかけて冷え固まった火成岩です。どのようにそれぞれできるのかも暗記していきましょうね。

白っぽい色をしている火成岩は、もとなったマグマのねばりけが強いですが、逆に黒っぽい色をしている火成岩は、もとなったマグマのねばりけが弱いですが、この「マグマのねばりけ」というのはテストを解く



担当教科 数学・理科
好きな言葉は「鬼勉」。学生時代、テスト勉強中によく唱えていた言葉です！

うえで覚えておくべきポイントですよ。

では、噴火のしかたについて。マグマが地表へ噴出するときにマグマのねばりけが強い場合は、溶岩が流れにくく、火口付近に溶岩ドームという溶岩のかたまりをつくり激しい噴火をします。逆に、マグマのねばりけが弱い場合はマグマが火口から流れ出るように吹き出します。このマグマのねばりけというのは火山のかたちの特徴をもたらします。

では皆さん、マヨネーズ（白）とソース（黒）をイメージしてください。マヨネーズはねばりけが強く、ソースはねばりけが弱いです。

逆さに向けてそれぞれ食べ物の横に沿えましょう。このように盛れますね。これは皆さんが覚えるべき山の形と同じなのです！



次にそれぞれを上に向けて思い切り出してみてください。マヨネーズは大噴出します。これは噴火のしかたと同じです。白っぽい火成岩ができるマグマでは、①ねばりけが強い。②おわんを伏せたような山の形になる。③激しく噴火する。黒っぽい火成岩ができるマグマでは、①ねばりけが弱い。②傾斜がゆるやかな山の形になる。③おだやかに噴火する。

覚えることがたくさんあるかもしれませんが、このように色と山の形と噴火のしかたはこのように語呂合わせで覚えたりイメージしたりすると頭の中に入りやすいですね。是非テストでも使ってみてください。

火成岩の種類、頭文字に注目！

「しんかんせんは、かりあげ」リカちゃんがあせかいて、ゲロはいた

岐阜新聞

真学塾

GOLD

学びを楽しく。地域版で連載している「岐阜新聞真学塾」をパワーアップさせたコーナーです。

地域版で連載